

「わがまち基金」プロジェクトについて

1 「わがまち基金」プロジェクトの概要

ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスや社会起業家等の応援を目的に日本財団が2013年6月にスタートしたプロジェクト。信用金庫など地域密着型の金融機関と民間の助成機関である日本財団が連携することで、「新たなお金の流れによる社会課題の解決」や「持続可能な地域課題の解決の推進」を目的とする。

2 西武信用金庫との「わがまち基金」プロジェクト

「わがまち基金」プロジェクトの第一号連携先として、西武信用金庫とプロジェクトを2013年6月から下記の①～③の事業を実施中。事業費総額865,000,000円のうち、615,000,000円を日本財団が西武信用金庫に対して助成し、西武信用金庫も本プロジェクトに250,000,000円を拠出している。

①西武ソーシャルビジネス応援融資 “CHANGE”

都内を中心としたコミュニティビジネスやソーシャルビジネスの事業者に対して、「低金利、原則無担保、長期返済期間で利用しやすく借しやすい融資制度」を西武信用金庫の新たな融資商品として販売中。(CHANGEの詳細については別紙2を参照)

②成長応援プログラム

上記①の“CHANGE”に連動する形で、融資前から融資後まで、融資先の事業計画の立案や経営サポートなど、事業の促進を応援するプログラムを提供し、融資を受ける側をサポートする。この成長応援プログラムは、社会起業家の支援で多くの実績を持つNPO法人ETIC.(東京都渋谷区)の協力により実施。

③「西武街づくり活動助成金」(「街づくり定期預金」with日本財団)

西武信用金庫の顧客である預金者から利息の一部をご寄付いただく仕組みの「街づくり定期預金」を新設し、預金者の受取利息の一部、西武信用金庫の自己資金、日本財団の助成金を合わせ、地域の課題解決に取り組む活動を助成する。

3 今後の展開

日本財団は西武信用金庫とのプロジェクト実施を皮切りに、被災地を含め、引き続き地域の金融機関等と連携「わがまち基金」プロジェクトを推進予定。